

第64回全国高等学校家庭クラブ研究発表大会 文部科学大臣賞及びクラブ員奨励賞受賞！

8月4日（木）、5日（金）に福島県郡山市民文化センターにて、第64回全国高等学校家庭クラブ研究発表大会が開催され、本校3年次井上七海さんが関東ブロックを代表し、ホームプロジェクト部門で研究発表をしました。研究テーマは「身近なもので防災対策を!!～非常時の簡易トイレ～」です。研究内容は、「昨年度の春、箱根山の火山活動が活発化したというニュースを受け、災害が身近になったことをきっかけに、自分の家の防災用品を点検したところ、簡易トイレの準備がされていないことが分かった。食料品や飲料水などに目が向きやすい防災対策であるが、実際の災害時にはトイレの問題は実は切実な問題となってくる。そこで、身近なものを使って簡易トイレを作れないか。」というものです。発表時間は15分。井上さんは原稿に目を向けることなく、聴く人を引きつけるような素晴らしい発表をしていました。

結果は、文部科学大臣賞（最優秀賞）およびクラブ員奨励賞※を受賞いたしました。

※クラブ員奨励賞とは、研究発表大会に出席した高校生が、優秀だと思う作品に投票して決まるものです。

